

三陸沿岸道路 宮古田老道路 田老第一中学校 職場体験学習

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長21kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成32年度（一部平成29年度）開通に向け事業中の宮古田老道路において、宮古市立田老第一中学校の3年生の生徒が、職場体験学習の一環として、2日間に亘り復興道路の現場での職場体験を行いました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 田老第一中学校 職場体験学習 開催状況

開催日時：平成27年7月9日（木）～10日（金）9：00～（両日）

開催場所：①9日 檜内地区トンネル工事作業ヤード（宮古市田老字古田 地内）

②10日 田老地区トンネル工事作業ヤード（宮古市田老字重津部北 地内）



▲工事現場体験内容の説明



▲光波測距儀を用いた測量体験



▲レベルを用いた水準測量の体験



▲コンクリートの品質強度の測定作業体験



▲鉄筋組み立て作業の見学



▲田老第一中学校3年生と施工業者の皆さん